

Atelier · Yamagata Museum of Contemporary Art

アトリエ・山形現代美術館



ごあいさつ

そこにただ絵がある、ただ彫刻がある、人間がいる。

一途に己の生にもだえ、美を追求するそのひたむきな作家、作品に魅せられた。人が作品と出会うということのうちには、根源的に人間の心の内側の問題として、作品に寄り添っているのではないかと思う。芸術の価値、領域というものは、直接的に物の豊かさの物差しとは無縁のところ、静かにたたずんでいるものである。

作品、作家との出会いは、無言の時間のはざままで、自分の生きていることの闇と逡巡し、ひそやかな交わりを結ぶことのようにも思う。その対話は、私にとって、小さな自分のいのちの火種が消えることなく灯り、生きていることの切なさ、香しさを噛みしめる芳醇な時間でもあった。

ここにある絵や彫刻は、立派な装いに包まれたものはほとんどないといっている。ただあるのは、作品からたぎる美熱に包まれ、およそ三十年前から抱いた私の夢のかけらである。この小さな場と空間を訪れる人々と共に、人間のいのち、幸いの在り処を訪ねる思慮の旅を続けていきたい。

この小さなアトリエ・美術館が、地域にあってその火種となること、そして、その火種が消えることなく灯し続けられることを希う。

平成 25 年 5 月 3 日

アトリエ・山形現代美術館
館主 渡部泰山(大原 螢)

Atelier · Yamagata Museum of Contemporary Art

996-0084 山形県新庄市大手町 2-29

☎・FAX 0233-22-5154